



PICCOLA UNIVERSITÀ ITALIANA

PER STRANIERI – LE VENEZIE

## 声楽のためのオペラ、イタリア語学研修

北イタリアの歴史豊かな美しい都市、  
トリエステで学ぶ、オペラのためのイタリア15日間

開催期間 2015年8月10日(月)～23日(日)  
(8/9出発ー25日帰国)



イタリア語語学学校



語学学校のレセプション



語学学校のクラス風景



音楽学校のクラス風景

オペラと声楽のプロフェッショナルを目指す方のための声楽レッスンとイタリア語習得インテンシブコースの2週間の研修が、ヴェネツィアやヴェローナにもほど近い美しい海辺の町、トリエステで行われます。

今回はプロを目指す日本人の方のための特別企画です。

## コース内容:(2週間)

### イタリア語とイタリア文化が学べる集中講座

コースは、以下の2つの学校と専門施設にて行われます。

#### イタリア語学研修

イタリア教育省公認の施設で、イタリア語学教育において20年以上の実績をもつ有名な語学学校「ピッコラ・ユニヴェルシタ・イタリアーナ」にて少人数制のクラスで充実したレッスンを行います。

#### 歌唱法と音声学研修

音楽のレッスンは「スコーラ・デッラ・ムジカ55」内での音楽ホールや声楽と音声学のワークショップのための録音室を使用して名教師による本場のレッスンが行われます。

#### 歌唱法のレッスン

伝統的なイタリアオペラの伝承者でありイタリアオペラを代表する歌手ダニエラ・マズカートとマックス・レネ・コソッティの二人が、レッスンを行います。

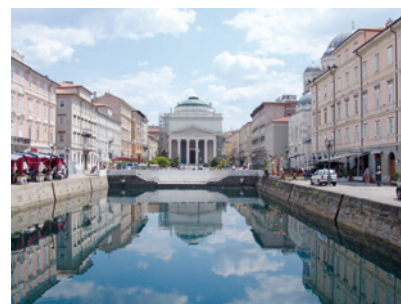
## 声楽のための音声学レッスン

オペラ歌手として、さらに演出家、教師、イタリア語音声学の教師でもあるロベルト・サンティーニ教授の指導でレッスンをを行います。

このレッスンでの、音声メソッドによる、声楽のための標準イタリア語の発音の勉強によって、受講される皆さんは、イタリア語の細かい音声である音素を、自主的に見分けながら歌う手段を習得することができます。

母国語である日本語には存在しない音(発音)だけではなく、一見同じような音声であっても音声上の細かい部分が異なるために、母国語以外の方には混同しやすい音声も、本コースの音声学レッスンでは日本語とイタリア語という、二つの言語体系を比較することで、よりクリアに理解し、技能を習得することができます。ここで注意すべき点は、日本とイタリアの言語の間には、音節の構造(東洋の言語において全く異なるもの)と、子音の量(イタリア語の特徴でもあります)のふたつにあります。本プログラム通して習得された正確な発音を通して、こうした問題点が、歌唱テクニクの支障になることなく、ただちにスタイルを向上させることが可能となります。

これらのレッスンは、ニコロ・チェリアーニ(オペラ歌手、演出家)によるコーディネート、フェデリコ・コンソリ(有能なピアノ伴奏者)の指導のもと行われます。



研修最後には半舞台演出ステージでの実演を行います。

研修および実演演目：  
ロッシーニ「セビリアの理髪師」  
ヴェルディ「椿姫」

研修中には、レッスンにおいて声乐の専門性を高めるため、叙唱についてのきめ細かな学習、主要なアリアの解釈の伝統の教授、ジェスチャーの要素および歌唱法のための西洋的演技について学びます。また、本コースの最後、締めくくりに日には、オペラ公演(本研修受講生による、2つのオペラの作品の半舞台仕立ての実演)を行います。(録画も行います。)

そのほか、ヴェローナ音楽祭でのオペラ鑑賞も予定。(費用別途)



第一週目の週末の夜に、アリーナ・ディ・ヴェローナ(ヴェローナ音楽祭)の夜間オペラ鑑賞を予定しております。(8月15日、演目「アイダ」予定)



## 研修地について

### 北イタリア トリエステ

(フリウリ＝ヴェネツィア・ジューリア州の首都)

トリエステは、イタリア北東部に位置する、文化の香り高いエレガントで活気にあふれる港町です。音楽の都ヴェネツィアやヴェローナから、そしてオーストリア（ザルツブルク、ウィーン）やスロベニアからも数キロメートルに位置するヨーロッパの中心であり、ヴェネツィア湾に臨む位置にあります。ここは長い間、20世紀ヨーロッパの最も重要な作曲家、音楽家、作家たちが滞在し、交流を深めた土地でもあったため、町のあちらこちらで文学的な雰囲気浸ることができます。そして文化的にも好奇心をかき立てるような芸術的な環境です。様々な建築様式の外観をもつ荘厳な王宮や建築物、劇場や歴史的カフェ、数えきれないほどの美術館やお城などは、トリエステがもつ魅力たっぷりの歴史を物語ります。

トリエステは、イタリアでの感動的な、またとない経験ができる理想的な場所であり、イタリア語とイタリア文化、そしてオペラ歌唱におけるさまざまなテクニックを学びたい方への理想的な場所です。





## ニコロ・チェリアーニ

### 演出家、イタリアのバリトン。

バイオリニストとして20年のキャリアを持ち、その後、15年間に亘り、世界中の劇場にて100以上のオペラ作品に、バリトン歌手として出演。日本、中国、そしてインドでは、その最初の公演である、首都ニューデリーのオペラ劇場でのロッシーニの「セビリアの理髪師」、オマーンではマスカットにて中東地域での初のオペラ公演、プッチーニの「トゥーランドット」をゼッフィレリやドミンゴとともに挙行了しました。そして、イタリアの一流の劇場（アレーナ・ディ・ヴェローナ、トリノのレージョ劇場、ヴェネツィアのフェニーチェ劇場、ボローニャ歌劇場、パレルモのマッシモ劇場、ナポリのサン・カルロ劇場等々）での演奏はもちろんのこと、ドイツ、フランス、ハンガリー、スペイン、オーストリア各国の劇場でも常に出演してきました。

最近では、音楽教育の分野および演出の分野で活動しており、散文劇の作者として10作の新しい芝居を書き、それらをイタリアの主要な劇場で演出しています。

## ダニエラ・マズカート

### ソプラノ・リリコ・レジーエロ。

1980–90年代のモーツァルト劇場の文句のない女王でした（頻繁であった、クラウディオ・アッパード指揮、ジョルジョ・ストレレリ演出による、彼女のデスピーナ、スザンナ、マルチェリーナ役の歌唱はモーツァルト演奏の歴史の一部をなします。）。ヴェルディやドニゼッティ作品のベルカント歌唱の役割（オスカル、ジルダ、アディーナ）においては、オペラ歌劇の国際的公演の頂点にありました。世界の重要なオペラ劇場（ベルリン、パリ、ロンドン・東京・ミラノ）においては、ルチアーノ・パヴァロッティ、ジョルジュ・プレートル、カール・ベーム、フランコ・ゼッフィレッリをはじめとするアーティストと頻繁にコラボレーションを行いました。

彼女の俳優・オペラ歌手としての並外れた才能と、語り言葉の価値に対する彼女の特別な配慮により、彼女は、往年のフランスとイタリアのオペレッタの主要な解釈者の一人です。この種の公演では30以上の役を演じました。また純散文劇の役を演じるときにも、その素晴らしい舞台才能をかわれ、多くの演劇演出家より依頼を受けています。

近年は、ワイル、ブリテン、バーンスタイン、プーランクのオペラ作品の演奏にて消し去ることのできないあかしを印しつつ、1900年代の音楽劇のために特に力を注いでいます。





### マックス・レネ・コソッティ

世界レベルの同世代の重要な実力テノール歌手の一人。ロッシーニからヴェルディ、プッチーニ、オッフェンバック、チャイコフスキー、シュトラウスまで幅広いレパートリーを誇り、イタリアのベルカント唱法の、特に、ベッリーニ、ドニゼッティ作品で、最高の演奏能力を発揮しています。グラインドボーン音楽祭(彼の作品は無数で、CDでも明らか)で15年間客員演奏者をつとめ、指揮者グイ、プリッチャード、ショルティ、メータ、ハイティンク、ムーティにより、世界の数々の主要劇場(ミラノ スカラ座、テルアビブ ニュー・イスラエル・オペラ、クリーヴランド、ルツェルン、ベルリン、東京、ニューヨーク)で出演しています。ツェムリンスキーの「こびと」で、小人役としての、演技も歌唱も素晴らしい演奏により、1992年に、イタリアの高名な賞である、アッピアーティ賞を受賞しました。さらに、彼の柔軟な演奏の才能により、イタリアにおけるオペレッタの主要演奏者の一人でもあります。また、30年来パレルモにおいても、トリエステ(この種の混合音楽劇ではヨーロッパにおける主要のひとつである国際オペレッタフェスティバルの町)においても、フランス、オーストリア、イタリアのオペレッタレパートリーの主要な公演に参加しています。



## ロベルト・サンティニーニ

### オペラ歌手そして舞台俳優。

ボローニャ音楽院にて、マエストロ、アリゴ・ポーラ氏に師事。レオ・デ・ベラルディニスの演出のもと、散文劇の俳優活動を行いました。ヴェネツィア大学のカネバリ教授のもとで音声学を徹底して勉強しました。イタリアや日本の演技学校や音声学アカデミーにて教育者として活動をしています。日本では、2003年以来、昭和音大（東京）と、2009年以来、二期会（愛媛）と、そして、2001年以来、東京オペラグループのために、演出家として様々な公演も設定。イタリア語の音声学の観点から監修した「オペラ・アリア 発音と解釈」が、音楽之友社より出版されています。



## フェデリコ・コンソリ

### イタリアのピアニスト。

1994年のカラヤン国際コンクールにて優勝。イタリア、フランス、日本、オーストリア、スロベニア、ハンガリーにて世界的に有名なオペラ歌手のピアノ伴奏者として、コンスタントに活動。

ピアノのソロ演奏家としての多数のコンサートの他、すべての楽器との二重奏の形成、そして音楽劇やミュージカル公演における演奏者・俳優を行うなど、散文劇とのコラボレーションも多数あります。

トリエステ音楽アカデミーにおけるピアノ教師で、ポルトガルアーロのミュージカル研究所の提携教諭でもあります。



## 2週間イタリア研修プログラムの詳細

### 8月9日(日)

トリエステ空港 到着、送迎車で予約された宿泊施設へ

### 8月10日(月)

08:00 - 09:30 語学学校にて入学の筆記テストおよび口頭テスト

10:30 - 11:00 学校紹介およびガイダンス

11:10 - 13:00 イタリア語のレッスン(20分の休憩あり)  
または

14:00 - 18:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

19:00 - 20:00 トリエステの町の紹介および、今週のカルチャー・アティヴィティー・プログラムの紹介

### 8月11日(火)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

14:00 - 15:30 トリエステの町を知るための見学ツアー

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月12日(水)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月13日(木)

09:00 - 11:00 声楽のための音声学レッスン

14:00 - 18:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

### 8月14日(金)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月15日(土)

ヴェローナへの研修旅行(1泊2日)

オペラ(ヴェルディ「アイダ」)観賞

参加は任意、費用はコースに含まれていません

### 8月16日(日)

### 8月17日(月)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

または 14:00 - 18:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

19:00 - 21:00 声楽のための音声学レッスン

### 8月18日(火)

09:00 - 11:00 声楽のための音声学レッスン

14:00 - 18:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

### 8月19日(水)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月20日(木)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン  
(20分の休憩あり)

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月21日(金)

09:00 - 13:00 イタリア語のレッスン (20分の休憩あり)

16:00 - 19:00 オペラ声楽 ワークショップ

### 8月22日(土)

11:00 - 13:00 研修生発表会 リハーサル

16:00 - 18:00 研修生発表会 リハーサル

### 8月23日(日)

19:00 研修生発表会

### 8月24日(月)

送迎車でトリエステ空港への移動し、空路帰国の途へ

### 8月25日(火)

日本到着

## 特記事項

### 2週間特別プログラム費用にに含まれる内容:

- ・ トリエステ空港から宿舍までの往復送迎。
- ・ 3〜6人の小グループでのトータル40時間のイタリア語集中レッスン。
- ・ 歌唱法改善を目的としたオペラ声楽のための18時間のワークショップ。
- ・ 声楽のための7時間の音声学レッスン。
- ・ コース最終日での発表会(ビデオ録画付き)
- ・ レッスン時間以外のフリータイムでの防音教室においての練習室の使用。
- ・ コンパクトなキッチン付きの快適な設備を完備したアパートメントに滞在(上記学校から徒歩2分)
- ・ 文化の香り豊かなトリエステの町を知るための見学ツアー
- ・ 保険

### 上記研修コースの費用に含まれないもの:

- ・ 日本イタリア間の航空運賃、食費は本プログラムの費用に含まれておらず、受講者負担となります。
- アリタリア航空にてローマ経由をお勧めします。  
(例:東京 - ローマ - トリエステ)
- ・ 週末のアレーナ・ディ・ヴェローナへのオペラ「アイダ」研修旅行(チケット付)
- (参加は任意で、費用は別途となり、本研修プログラムには含まれていません。)

## トリエステ研修の目的

本コースの目的は、声楽を専門としている一般の人、例えばオペラ歌手のような、常時演奏されるオペラ作品のうち少なくとも、60パーセント分の作品の言葉と本文をよく理解したいというニーズを持つ人を対象として、イタリア語を習得せしめることです。それは確固たるイタリアの伝統のマエストロ2名の指導により、イタリア語の話し言葉のレッスンを、歌唱技術を理解するレッスンに統合することにより行います。実施方法と作品解釈の伝承は、一つひとつの良好な実施と本文の理解、また、その正しい発音をベースとしており、それらが必要な最終的に補足すべきものを構成します。本コースは、その種のものでは全く新しいアプローチの方法です。なぜなら、声楽のための音声学のレッスン、すなわちイタリア語の真の適切なレッスンを、解明的なオペラ歌唱法の専門レッスンに結び付けるからです。

## 受講対象者

このプログラムは、将来オペラ歌手をめざす大学、大学院の卒業生、新オペラ歌手またはオペラ歌手としてキャリアをスタートさせた方のために最適なプログラムです。

## 本プログラムへの参加可能人数

最少人数 4名  
最多人数 10名

## イタリア語コースに関して

最良の学習体験を保障するため、定員を1クラス6名までと制限しています。どのレッスンも1レッスン55分で、クラスは、1日4時間のレッスンとなります(二人の教師による、文法2時間、会話2時間のレッスン)。

同レベルの語学力の生徒が、1クラス3名に満たない場合には、1名または2名での個別レッスンを、予定の半分の時間で行います。この場合、1日2時間のレッスンとなります(一人の教師による、文法1時間、会話1時間のレッスン)。

## 申込方法

- ・ 入学申込用紙(事務局申請用)に記入のうえ、2015年7月10日までに電子メールにて送信下さい。その後、受領確認書と見積送り状をお送りいたします。
- ・ 全費用の30%を前金としてお支払頂くことにより、入学が認められます。
- ・ 残金は、2015年7月17日までにお支払下さい

2週間研修代金(お一人様/税込)  
2915ユーロ



PICCOLA UNIVERSITÀ ITALIANA

PER STRANIERI – LE VENEZIE

Piccola Università Italiana - Le Venezie  
Via Armando Diaz 16  
34124 Trieste – Italia  
Tel: +39 040 30 40 20

info@piccolauniversitaitaliana.com  
www.piccolauniversitaitaliana.com